



Nagano Municipal Hospital

入院のご案内

もくじ

患者さんの権利	表 2	7	入院費について	14
長野市民病院の理念	表 2	8	限度額適応認定証／限度額適応・標準負担額減額認定証について	15
患者さん一医療者のパートナーシップ	1	9	退院について	15
『地域完結型医療』と当院の役割	1	10	地域包括ケアセンターについて	16
1 はじめに	2	11	各種相談・指導などについて	17
2 入院される患者さん・家族の方へ	2	12	災害に備えて	18
3 入院される患者さんへ 身の回りの準備のお願い	4	13	盗難事故防止について	18
4 看護について	5	14	個人情報の保護について	19
5 入院中の生活について	5	15	各種自動販売機と院内案内図	21
6 病院の設備について	8			

患者さんの権利

私たち職員は、患者さん誰もが持つ権利を尊重する医療の実現に努めます。

1. よりよい医療サービスを受ける権利
2. 常に人間として尊厳を保つ権利
3. 医療上の情報提供と十分な説明を受ける権利
4. 自分で選び、自分で決める権利
5. プライバシーが保護される権利

長野市民病院の理念

私たち職員は、患者・市民の皆さんと手を携え、地域に開かれた病院としての医療を実践します。

1. 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します。
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します。
3. 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します。
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります。

患者さんー医療者のパートナーシップ

長野市民病院では、理念に基づき高度で良質、安全な医療を提供するよう努力しております。

そのためには、患者さんと医療者との間に医療における相互の信頼関係がとても重要となります。

医療者側から患者さんへ「説明と同意」「情報開示」「医療安全」などについて十分説明し、ご理解いただくよう努めます。

患者さんならびにご家族の方も重要な医療チームの一員であると認識しております。

患者さんと医療者とのパートナーシップを強化し、適切な医療をお受けいただくために以下のことをお願いしております。

- ・ご自身の健康に関する情報を隠さずに正確に伝えていただくこと
- ・治療に積極的に参加していただくこと
- ・他の患者さんの医療を妨害しないこと

わからないことは、何でもご質問いただき、強力なパートナーシップを築いていきたいと考えております。

『地域完結型医療』と当院の役割

現在は一つの医療機関だけで皆さまの健康や病気をかかえての生活を支えることがむずかしくなっています。そこで地域の医療機関や福祉施設が役割分担を行い、連携を取りながら皆さまの暮らしを支えていかなければなりません。これを地域完結型医療といい、国が中心となって整備を進めています。

●『当院の役割』

当院は地域の中核病院として専門的治療が必要な患者さんを迅速に受け入れ、症状の重い時期に高度な医療を提供することを役割としています。そのため専門的治療が終了したところで退院していただき、かかりつけ医や患者さんの状態に適した医療機関・福祉施設へ引き継いでいただくことがあります。

●『退院支援について』

専門的治療を終えても、継続して医療処置が必要な患者さんや、後遺症で介護が必要となり退院に不安を感じる患者さんもいらっしゃいます。私たちは安心して退院を迎えていただけるよう、主治医、看護師、医療ソーシャルワーカー、リハビリスタッフ、薬剤師、管理栄養士など多くの職員で計画的に支援を行っています。不安や心配等ありましたら、遠慮なく看護師までお声をおかけください。

1 はじめに

この「入院のご案内」では、患者さんが入院生活を気持ちよく安心してお過ごしいただけるように、必要なことなどをまとめたものです。ご一読をお願いいたします。

なお、ご自分の病気やけがのこと、治療・検査・注射・薬・食事のことなどについて、お聞きになりたいことがありましたら、担当医師・担当看護師などにお気軽にお申し出ください。必要に応じて専門のスタッフがご相談をお受けいたします。

当院では、患者さんに十分なご理解とご納得をいただいた上で同意をいただけるよう（インフォームド・コンセント）に努めています。

また、ほかの医療機関に受診希望やほかの医療機関の医師に意見をお聞きになりたい場合（セカンド・オピニオン）はその意思を尊重し、紹介も行っておりますので、お気軽にお申し出ください。

2 入院される患者さん・家族の方へ

● 入院申込書兼入院誓約書ご記入時にご留意いただく点

1. 「入院者（患者）欄」の中で、最近3ヶ月以内に他の病院や介護老人保健施設などに入られていた場合には、入院ありに○を、入院期間などをご記入ください。
2. お見舞いに来られた方から病室番号のお問い合わせがあった場合など、案内をお断りしたい場合は（**入院している事実を含む**）②に○を、差し支えのない場合は①に○をお願いします。
なお、当院では電話によるお問い合わせには一切お答えしておりません。
3. 身元保証人欄には、患者さんが未成年の場合は、親権者の方が自署にてご記入ください。それ以外の場合には、成人の方で同居されている方など、できるだけ身近な方が自署にてご記入ください。
4. 連帯保証人欄には、患者さんとは生計を別に営んでいる成人の方が自署にてご記入ください。
5. 身元保証人、連帯保証人欄の記入が困難の場合、総合受付にご相談ください（医事課職員が対応します）。

● 入院手続きの窓口

★入退院支援センターがご案内した入院日時に、本館1階総合案内に「**診察券**」をご提出ください。入院病棟をご案内します。

★「**入院申込書兼入院誓約書**」「**マイナンバーカードもしくは資格確認書**」「**各種受給者証**」等を入院病棟事務にご提出ください。

★休日に入院予約になった方は、入院日時にエントランスホールでお待ちください。入院病棟をご案内します。「**診察券**」をお出しください。

「**入院申込書兼入院誓約書**」は平日 8:30~17:30 病棟事務または総合受付②へお出しください。

●入院時に必要な持ち物

今回の入院に際し、入院当日にご持参いただくものをご案内いたします。
お忘れ物のないようにご確認ください。

チェックシート

入院申込書 兼 入院誓約書	マイナンバーカード 又は資格確認書	当院診察券	室内履き(滑りにくい かかとのある靴)
◎不織布マスク	◎パジャマ類	◎バスタオル・タオル	◎下着類
◎洗面用具	◎ボディソープ・ シャンプー等	◎ティッシュペーパー	

必要な方のみ

◎テレビ用イヤホン (4人部屋利用の方)	◎ふた付き義歯 ケース	◎爪切り	◎紙おむつ・おしりふき
◎保湿剤 (75歳以上の方は必須)	電動ひげそり	時計	治療・検査で必要な物

お持ちの方のみ

入院診療計画書	治療・検査 説明同意書	持参薬袋 (お薬・お薬手帳)	各種受給者証
限度額適用認定証	個室入室申込書	◎印のある物は、レンタルか業者からの購入が可能です。	

★転倒を防ぐため滑りにくく脱げにくいかかとを覆うタイプの履物をご用意ください。

★箸、湯のみは持参不要です。リハビリ用スプーン、フォークなどお使いの方は、ご持参ください。

★貴重品・多額の現金などの持ち込みはご遠慮ください。

★危険な物（誤った使用で人身被害を及ぼすおそれのあるもの）は持ち込まないでください。はさみや果物ナイフなど刃物等は、持ち込まないでください。

★病院敷地内は全て禁煙です。たばこ（電子たばこ等も含む）やライターの持ち込みは禁止です。万が一持ち込まれた場合には火災防止・安全管理のため退院までお預かりします。

★電化製品の持ち込みは、病棟看護師にご相談ください。持ち込む場合はご自身での管理をお願いします。破損等については病院では責任を負いかねます。

★パジャマ・タオル類のレンタルシステムもあります。

★院内売店（ローソン）にて、歯磨きセット・コップ・タオル・ティッシュペーパー・リンスインシャンプー・パジャマ・バスタオル・はきもの・テレビ用イヤホンなどがお買い求めになれます。

★安全確保のため床に物は置けませんので、キャリーバックの持ち込みはご遠慮ください。

★紛失防止のため、持参品には氏名をご記入ください。

● 排泄ケア用品（紙おむつ等）と皮膚ケア用品について

排泄ケア用品について

★紙おむつは患者さんにご用意していただきます。

当院では、皮膚への負担が少ない紙おむつの準備もございます。パジャマのレンタルと併せて紙おむつのプランをご用意しております。希望する場合はお申し出下さい。この場合、使用しました紙おむつの代金は、医療費とは別請求となります

※紙おむつは医療費控除の対象となる場合があります。傷病によりおおむね6ヶ月以上寝たきりの状態であり、医師による治療のもとで紙おむつの使用が必要であると認められる場合には、確定申告などで医療費として申告することができます。

皮膚ケア用品について

★病気や加齢に伴い皮膚が乾燥しやすく、尿・便失禁に伴う皮膚のただれなどの問題症状を起しやすくなります。当院では皮膚の健康を保てるよう、必要に応じた洗浄・保湿・撥水を目的とした皮膚ケア用品をお勧めしております。

● 病状説明などの勤務時間内での実施について（お願い）

★医療機関においても「働き方改革」の推進が求められる中で、医師をはじめとした職員の長時間労働削減の取組みの一つとして、担当医師からの病状説明等につきましては、原則として、次の内容にて実施させていただきたく、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

- ①病状・手術・検査結果などの説明や、退院に向けた打合せ等は、原則として、平日（月曜日～金曜日）の8:30～17:15（勤務時間内）に実施いたします。
 - ②休日や平日夜間は、当直医師又は当番医師らが主治医の代わりに対応する場合があります。
- ※いずれも救急や緊急等の状況においては、この限りではありません。

3 入院される患者さんへ 身の回りの準備のお願い

安全に予定通り治療や検査を受けていただくために、以下の内容を理解していただき、入院前に身の回りの準備をお願いいたします。

- お身体の状態を観察させていただくために、**お化粧や香水**はご遠慮ください。
- 安全のために、**ネイルアート・マニキュア・つけ爪・ジェルネイル・ペディキュア**は除去し、**爪は短く切りそろえてください。**
- つけまつげやエクステンション**は、外れて角膜を傷つける恐れがあり、危険です。外していただきますようにお願いいたします。
- 時計・指輪・ピアス・ネックレス・ブレスレット・ミサンガ・コンタクトレンズ・かつら・入れ歯・補聴器**等、治療の必要に応じて外していただくことになります。**紛失や破損等の責任は負いかねます。**

ご持参を控えていただくか、ご自身で保管していただきますようにお願いいたします。

※ご協力いただけなかった場合には治療や検査が延期もしくは中止になることもあります。□印をチェック☑して、ぜひご確認ください。
なお、ご不明なことやご心配なことがありましたら、看護スタッフに遠慮なくお尋ねください。

●病院からのお知らせ

- ★予定手術、検査において開始時刻が前後することがございますのでご了承ください。
- ★入院説明後、新たに処方されたお薬がある場合は、必ず診療科外来までご連絡ください。
- ★外泊または外出を希望される場合には医師の許可が必要となり、必ず外泊・外出届をご提出いただきますようにお願ひいたします。
- ★入院中は医師の許可なく病院の施設外に出ることを禁止しています。

●入院中の他の医療機関への受診・処方について

当院での入院期間中は、原則として他院の受診はできません。
そのため、他院のお薬を服用されている方は、すべてのお薬を持参してください。

- ※入院期間中に他院にて、ご家族が入院患者さんのお薬を処方してもらうことは原則としてできません。
- ※手術に際して内服をやめていただくお薬がある場合は医師より指示があります。
- ※入院期間中に体調の変化などにより、専門的な治療が必要な場合は、医師の判断にて他院を受診いただく場合があります。

4 看護について

- ★ご自身の病気やけがのことなど心配ごと、悩みごとなどございましたらお気軽に看護師へ声をおかけください。
- ★看護についてご不満と思われることや疑問に思われることについても遠慮なくご相談ください。

5 入院中の生活について

●患者さんの安全について

- ★入院中は患者さんの安全確認のために、リストバンド（お名前・病棟記入）を手首などに装着させていただきます。原則として外出・外泊中も装着していただきます。
アレルギー等の問題がありましたら看護師までお申し出ください。
- ★医師の指示のもとに行われる注射及び処置につきましては、患者さんとご一緒にお名前を確認させていただきます。

★患者さんのご様子がわかるように、昼夜を問わずベッド周囲のカーテンの足元部分を開けさせていただくことがあります。

★使い捨てカイロは低温やけどを起こすことがありますので、ご使用はご遠慮ください。

★抗生物質・抗菌薬を使用するにあたって

抗生物質・抗菌薬は感染症の原因となる細菌を殺す作用があり、感染防止または治療に使用します。しかし、抗生物質・抗菌薬投与により「アナフィラキシー症状」または「ショック」の発現が極めてまれに（5万人に1人）報告されています。

※アナフィラキシー様症状：息苦しい、全身が赤くほてる、顔・喉などのむくみ、じんましん等のうち複数が合わせて発現した全身的な症状。

※ショック：アナフィラキシー様症状を伴い、血圧低下、チアノーゼ（顔・唇が青くなる、手足が冷たくなる）が加わった生死にかかる重篤な症状。

上記の症状が過去にあった方は治療を受ける前に医師、看護師または薬剤師に必ずお申し出ください。

抗生物質・抗菌薬を内服したことで・・・

①アナフィラキシー様症状またはショックになったことがある方

②アレルギー（発疹、かゆみ、発赤、息苦しい等の異変を感じる）が出たことがある方

③抗生物質・抗菌薬以外でも、お薬のアレルギーが出たことがある方

抗生物質・抗菌薬の投与を開始してから以下のような症状が見られたらすぐに、医師、看護師または薬剤師にお知らせください。

①発疹、かゆみ、発赤

②血圧低下、脈が速くなる

③息苦しい、ぜいぜいする、口腔内や喉に違和感を覚える

④喉が渴く、冷や汗をかく、寒気がする

⑤体が熱い、めまい、耳鳴り、痺れる感じがある

● 感染対策について

★食事の前、排泄の後はハンドソープを使用した手洗いのご協力をお願いいたします。

★手拭きは自分専用のものを使用し、毎日新しいものにお取り替えください。

★ご自宅からお持ちになった寝衣、タオル、寝具等が血液や便・尿で汚れた場合、感染対策上病院内で洗濯をすることができません。そのままの状態でビニール袋に入れてお返しいたしますのでご理解ください。

★生花の持ち込みはご遠慮ください。

★入院中は食事中や就寝中、お一人でお部屋にいる時以外はなるべく不織布マスクを着用してください。

● 1日の生活について

★起床時間は原則として6時・消灯時間は21時となります。消灯後は他の方への迷惑にならないよう静かにお休みください。

●食事について

- ★患者さんの中には、食事療法や検査などのために食事を制限されている方もいらっしゃいます。飲食物のおすそわけはご遠慮ください。
- ★食事は複数の献立より選んでいただくことができます。ただし、1週間程度の入院や病状により選択できない場合があります。
- ★食事の内容や量は、お一人ずつ病状に合わせたメニューとなっています。それ以外のものを召し上がる場合には必ず医師、看護師または管理栄養士にご相談ください。

●面会について

面会については、感染症の流行状況により変更することがあります。
詳しくは当院ホームページをご覧ください。

面会時間は、平日、休日ともに15時～17時です。 ※予約制ではありません。

- ★面会は1日20分、面会いただける方は2名以内の家族、親戚等（いずれも小学生以上）に限ります。
- ★面会場所は病室内または病棟ラウンジです。
- ★4床室での面会時はカーテンを閉めてください。
- ★面会中の飲食は禁止です。
- ★できる限り一定の距離をあけて面会してください。
- ★必ず不織布マスクを着用し、面会前後は必ず手指消毒を実施してください。
- ★病棟スタッフステーション（土・日・祝日は本館1階エントランス）で「来院者カード」を記入し、面会中は面会者カードを身に付けてください。
- ★体調不良（発熱、呼吸症状、その他症状など）がある場合は面会できません。
- ★7日以内に、新型コロナウイルス感染症またはインフルエンザに罹患した方は面会できません。
- ★面会後5日以内に、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、速やかに病棟に連絡ください。（長野市民病院代表電話番号：026-295-1199）
- ★酒気を帯びての面会はお断りします。
- ★入院中の見舞いをお断りになりたい方、または病室番号の案内をお断りになりたい方は、入院申込書兼入院誓約書の該当欄に記入いただくか、病棟看護師長までお申し出ください。

●付き添いについて

- ★付き添いは原則として認められません。ただし、ご家族が付き添われることにより患者さんが安心して療養できる場合などご家族の希望がある場合には、病棟看護師長にご相談ください。その際の寝具等に関わる費用につきましては別途発生いたしますので、ご了承ください。

6 病院の設備について

● 入院病床

★通常は4床室をご利用いただけますが、ご希望により個室を利用することができま
す。ご希望される場合は、看護師にご相談ください。ただし、満室の場合や治療上・
看護上の理由などにより、ご希望に添えない場合やお部屋を移動していただくことが
ありますので、予めご了承ください。

★個室をご利用される場合には、「個室入室申込書」をご記入いただきます。

★個室料及び設備は次の表のとおりです。

なお、料金は1日当たりの金額であり、1泊の料金ではありません。

・個室は広さによって料金が異なります。

病床 (タイプ)	料金 (1日あたり)	テレビ DVD レコーダー	冷蔵庫	冷凍 ／ 冷蔵庫	トイレ	シャワー	ユニットバス	電話	FAX	ミニキッチン	応接セット
4人部屋		○*	○*								
タイプA	4,400円	○*	○*								
タイプB	5,500円 (本館) 7,700円 (南館)	○*	○*		○			○*			
タイプC	11,000円 (本館) 15,400円 (南館・東館)	○*	○*		○	○		○*			
タイプD	16,500円	○		○	○	○	○	○	○		○
タイプE	19,000円 (本館) 22,000円 (南館)	○		○	○	○	○	○	○	○	○

*印の設備はご使用に応じて有料となります

●診療内容により入院していただく病棟が異なりますので、ご希望のお部屋への入院がで
きかねる場合があります。予めご了承ください。

● テレビ

★テレビは、各ベッドにご用意しています。専用のカードにてご利用いただけます。専用のカードは、本館・各階ラウンジ（食堂）・南館エレベーターホールの自動販売機にてお求めください。

なお、南病棟2階エレベータホールには、高額紙幣対応のカード販売機がございます。

★使用度数に残りがあるカードは、本館1階総合受付会計前の精算機にて払い戻しができます（ただし、10円単位（100円未満を除く）までの精算となります）。

★カードの紛失や盗難防止のため、現金同様にご自身の責任において管理をお願いいたします。

★テレビの使用につきましては、イヤホンをお使いいただきますようにお願いいたします。イヤホンは、コンビニエンスストア（ローソン）にて販売しております。

★備え付け以外のテレビの使用は、ご遠慮ください。

● キャッシュコーナー

★本館1階エントランスホールにあります。

営業時間は平日9:00～18:00です。

★取り扱い金融機関は、次のとおりです。

「八十二銀行」「長野信用金庫」（「けんしん」も使えます）

※「ゆうちょ銀行」「他の金融機関」につきましてもご利用内容により、お使いいただけますが、所定の手数料が発生いたします。

★両替機はございません。

● コンビニエンスストア（ホスピタルローソン）（1F）

★南館1階（巻末の案内図をご参照ください）にあります。

★営業日 年中無休

★営業時間 7:00～20:00

※切手・ハガキ・ゆうパック・テレホンカードや医療・介護用品も取り扱っています

● レストラン&カフェ クロスカフェ/そば処わたぼうし（1F）

★南館1階（巻末の案内図をご参照ください）にあります。

★月～金 9:00～18:00（ラストオーダー17:30）

★土 曜 10:30～15:30（ラストオーダー15:00）

健診センター稼働日（第1・3土曜日）のみ営業

※ただし、3連休等で健診センター休業の場合、臨時休業

★日・祝 臨時休業

●ドトールコーヒーショップ

- ★本館 1 階（巻末の案内図をご参照ください）にあります。
- ★月～金 8:00～18:00
- ★土・日・祝 10:30～16:00

●理・美容室（1F）

- ★南館 1 階エレベーターホール前にあります。
 - ★営業日 月～金曜（祝日を除く）
 - ★営業時間 8:30～18:00
- ※予約が必要となりますので、理・美容室または看護師までご相談ください
※医療用かつらも取り扱っております

●ティーサーバー

- ★各病棟ラウンジ（食堂）に、ティーサーバー、自動販売機がありますのでご利用ください。24時間利用できます。

●洗濯

- ★各病棟と本館 2 階 ICU、HCU・ECU入口横に洗濯コーナー（ランドリー）がありますので、専用のカード（テレビと共に）または現金（100円硬貨）でご利用ください。洗剤は自動で投入されます。
なお、ご利用いただける時間は 7:00～20:00です。

●無料Wi-Fi

- ★病院施設内にWi-Fiを整備しており、無料でインターネット接続サービスをご利用いただけます。「電源切断」の表示場所以外でご利用いただけます。
使用方法については、病棟は病棟入口掲示板とラウンジに掲示してあります。

●冷蔵庫・貴重品収納ボックス・ロッカー

- ★貴重品収納ボックスは、カードキーで施錠いたします。カードキーの紛失にご注意ください。紛失された場合は、病棟看護師にご連絡ください。
★それぞれの設備については、必要に応じてご利用ください。
なお、病院内には不特定多数の方が出入りされますので、現金・貴重品（携帯・パソコン・貴金属類など）はご自身の責任において管理をお願いいたします。できるだけお持ちにならないようにお願いいたします。
万が一、盗難などがあった場合には、病院では責任を負いかねます。

- ★冷蔵庫は有料となります。ご利用方法は、「冷蔵庫」ボタンを押した時刻から 1 日（24 時間）ご利用できます。なお、1 回押す毎に 1 日分（100 円）がカードより減額され、最大で 4 回／4 日分まで連続して押すことが可能です。
★冷蔵庫内には、食事の残りは入れないようにお願いいたします。

★退院される際には、お忘れ物がないようにお願いいたします。

●入浴

★病状によっては、入浴を制限させていただくことがあります。医師または看護師にご相談ください。

★利用時間・利用方法については看護師にご確認ください。

●電話

★各階のエレベーターホール横または病室の間（南館）にあります（硬貨とテレホンカードが使えます）。

★テレホンカードは、コンビニエンスストア（ローソン）にてお求めください。

院内での携帯電話の使用について

近年の医療機器の改良や機能の向上、また、通信機器の改良等により、長野市民病院内においては、携帯電話の使用に関して、下記のルールでご利用いただけます。

なお、携帯電話を使用する場合には、周囲の方々のご迷惑とならないよう、ルールの順守にご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

« 記 »

院内で携帯電話（スマートフォン含む）で通話される場合は、マナーモードに設定のうえ、「通話可能」の表示場所でご利用下さい。なお、メール・インターネットなどのデータ通信は、「電源切断」の表示場所以外でご利用いただけます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

＜院内での使用ルール＞

○外来での使用について

【通話禁止区域】は「通話可能」表示場所以外です。

総合受付、会計、待合室など、周囲の方の迷惑になる場所

【使用禁止区域】⇒「電源切断」の表示があります。

診察室、検査室、処置室、手術室、救急センター、透析室、

ICU、HCU・ECU、SCUなどでは電源をお切りください。

○病棟での使用について

【通話禁止区域】は「通話可能」表示場所以外です。

多人数病室や廊下など、周囲の方の迷惑になる場所

○使用にあたっての注意

・病院職員から使用に関して指示があった場合は、その指示に従ってください。

・プライバシー保護のため、写真/動画撮影や録音はご遠慮ください。

・病室以外での充電はご遠慮ください。

・医療機器から15cm以上離してご使用ください。※参照：総務省ホームページ>電波利用

通話可能表示場所（マナーモードでご利用ください）

【全館共通】公衆電話設置場所（電話コーナー）付近

【1階】ローソン・レストラン前廊下、エントランスホールの表示場所付近

【2階】ICU前家族待合室、手術センター前の表示場所付近

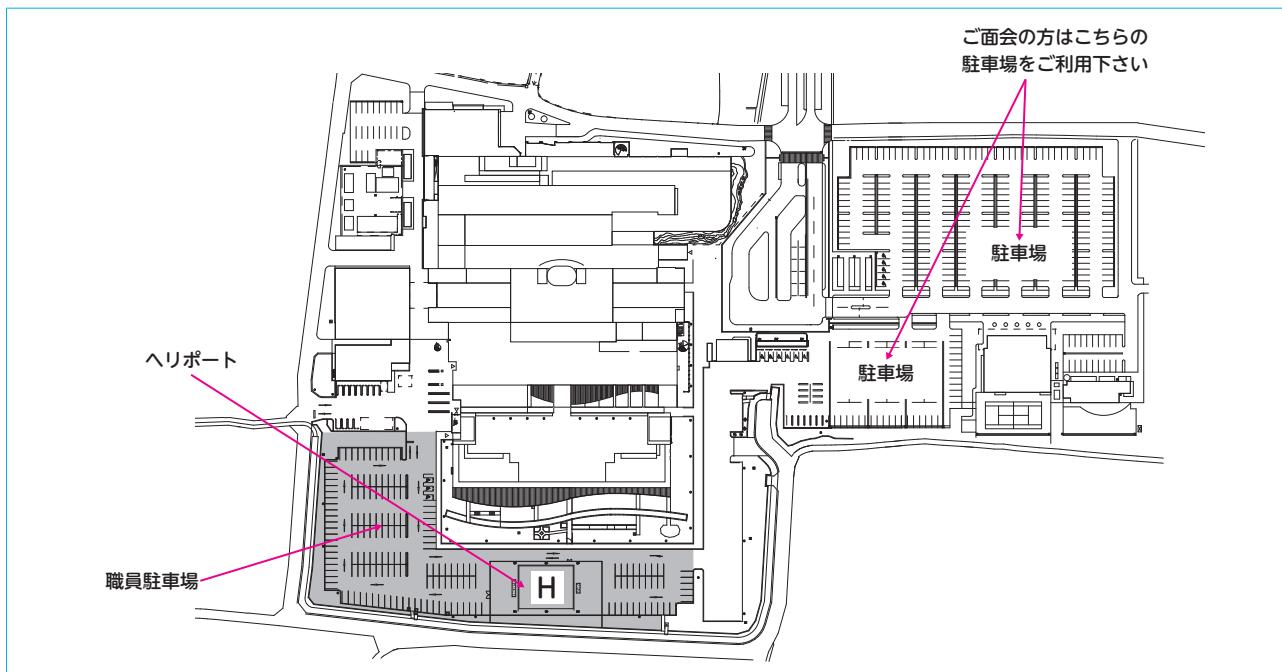
【病棟】個室、デイコーナー、ラウンジ

(注) 職員が使用する赤いストラップ付携帯電話は、微弱電波の安全確認済で上記ルールの対象外です。

●禁煙のお願い

★駐車場を含む全ての場所で禁煙です。(電子たばこ等も含む)

●駐車場



★入院期間中の駐車はできません。

(駐車場スペースに限りがあるため、入院期間中の駐車はできません。)

※無断でお止めの場合、実費相当額を頂戴することになりますのでご了承ください。

★ご面会、付き添いの方の駐車料金は、駐車場入場から 6 時間以内は無料です。

6 時間を超える場合は、1 時間毎に100円加算されます。11 時間以降は、1 日料金として1,000円をお支払いいただきます。

7 入院費について

● 入院費について

★ 入院医療費の計算方法は「**診断群分類別包括評価制度 (DPC／PDPS)**」です。

患者さんの病気や状態により、厚生労働省が定めた1日あたりの定額点数を基に医療費を計算いたします。

1日あたりの定額	×	入院の日数
入院料 投薬料 注射料 検査料 画像診断料 処置料	+	手術料 リハビリ 指導管理 その他 食事療養費

※一部出来高のものがあります。

※退院時処方は出来高です。

※患者さんの病気・治療内容によってはこの制度の対象にならない場合があります。

※ご不明な点等がございましたら医事課までお問い合わせください。

★ **入院費は退院当日にお支払ください。** 請求書を病棟事務担当者がお部屋にお持ちいたしますので、お帰りになるまでに本館1階総合受付の自動精算機でお支払いをお願いいたします。(クレジットカードのご利用も可能です。) ただし、月をまたいで翌月10日以降も継続してご入院中の患者さんにつきましては、毎月10日過ぎに、一度ご請求いたしますので、その都度おおむね3日以内にお支払ください。

★ 土曜・日曜または休日に退院される場合には、病棟事務担当者から後日請求書をお送りいたします。請求書に記載の支払期限までに、ご来院の上お支払いいただくか、現金書留または振り込みなどでお支払いをお願いいたします。

★ 領収書は、医療費控除や高額療養費の手続きなどで必要となることがあります。大切に保管いただきますようお願いいたします。
なお、領収書の再発行はいたしかねますので、あらかじめご承知ください。ただし、有料にて受領証明書の発行はいたします。

★ 請求内容のお問い合わせは、**8:30～17:15**に各病棟事務担当者へお願ひいたします。

★ 各種福祉制度の利用により、窓口お支払い額が軽減される場合がありますので、医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

★ 誤嚥性肺炎を予防する為に、患者さんの口腔ケア(口内掃除)に取り組んでいます。その場合、医療費は入院費と別途請求になります。

★ 高額医療費限度額適用認定証をお持ちの方は、入院日の属する月に各病棟事務担当者へご提示ください。

8 高額医療費限度額適用認定証／限度額適用・標準負担額減額認定証について

● 高額医療費限度額適用認定証とは

★医療機関に提示することで、窓口での同一月（1日から月末まで）のお支払いが、自己負担限度額までの請求となります。（入院、外来、医科、歯科で合算はされず、それぞれの請求になります。）

※入院中の食事代、個室代等の健康保険対象外のものは別途自己負担となります。

〈お手続き方法〉

当院は、オンライン資格確認による保険資格情報の確認を行っております。オンライン資格確認により確認ができる場合は、保険者への申請手続きが不要となります。確認をご希望される場合は、以下のいずれかの方法で手続きをお願いいたします。

1. マイナンバーカードもしくは資格確認書による保険資格確認を行う。
2. 総合受付、ブロック受付、病棟窓口で確認を行う。（事務員にお声がけください。マイナンバーカードの提示は不要です）

なお、オンライン資格確認を用いた確認を希望しない場合や、情報取得ができなかった場合は、保険者への申請手続きが必要となります。また、交付された証書はご入院される病棟担当事務員にご提示ください。

該当の有無や、制度の説明が必要な方には、別紙でご説明いたしますのでお申し出ください。

9 退院について

● 退院手続きについて

★当院では、入院診療計画書に基づき、診療を行っています。主治医より退院の許可が出ましたら、退院日時は病棟看護師長と相談してください。なお、退院時刻は原則として10:00までとなっております。

★退院後の生活、お薬及び食事などの注意事項をご確認ください。

ご心配なことがございましたら、医師、看護師または医療ソーシャルワーカーなどにご相談ください。

● 入院費の支払いについて

★入院費は退院当日にお支払いください。請求書を病棟事務担当者がお部屋にお持ちいたしますので、お帰りになるまでに本館1階総合受付の自動精算機にてお支払いをお願いいたします。（クレジットカードのご利用も可能です。但し、ICチップの付いているカードの場合は、暗証番号入力が必要となります。）

★土曜・日曜または休日に退院される場合には、病棟事務担当者から後日請求書をお送りいたします。請求書に記載の支払期限までに、ご来院の上お支払いいただくか、現金書留または振り込みなどでお支払いをお願いいたします。

★パジャマ等のレンタル契約をされている場合は、レンタル業者より後日請求書が届きます。ご確認のうえお支払いをお願いいたします。診療費の精算とは別になります。

10 地域包括ケアセンターについて

当院は高度・急性期医療の提供に加え、地域医療にさらに貢献するため、地域包括ケアセンターを設けております。

● 地域包括ケアセンターとは

急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに、引き続き在宅復帰等に向けて治療・看護・リハビリテーションなどを行い、安心して退院していただけるように在宅復帰支援を目的とした病棟です。

● 在宅支援について

地域包括ケアセンターに入院された場合は、在宅復帰をスムーズに行うため「在宅復帰支援計画書」に基づいて、主治医、看護師、理学療法士、在宅復帰支援担当者などが協力して、リハビリテーション、在宅支援（相談・準備）を行ってまいります。

● 入院費用について

地域包括ケアセンターに入院された場合、入院費の計算方法が通常とは異なり「地域包括ケア病棟入院料2」を算定いたします。定額（包括）となり、リハビリテーション、投薬料・注射料（一部除く）、処置料、検査料、画像診断料などが含まれます。

なお、その他、食事、おむつ等の保険外負担分は定額に追加となります。

医療を通して長野市民・地域社会に貢献します

長野市民病院 地域包括ケア病棟の主な役割

在宅医療を担う、かかりつけ医のバックアップ



11 各種相談・指導などについて

●患者さん相談支援窓口

平日 午前8時30分～午後5時

1階患者さん相談支援窓口にてお受けいたします。
ご相談の内容についての秘密は厳守いたします。

患者さんやご家族の方からの様々なご相談については、相談員が対応させていただいております。

病気やけがに関する質問や生活上の心配ごとや不安などについてお気軽にご相談ください。

また相談内容に応じて、医療ソーシャルワーカーまたは各部門担当者と連絡をとりながら対応させていただきます。

●セカンドオピニオン

当院以外の医療機関にかかられている方のうち、現在の診断や治療方法等について、当院医師による第2の意見（セカンドオピニオン）をご希望の場合は地域医療連携室員がご相談をお受けいたします。

なお、費用については有料となります。

●医療安全相談

医療安全などに関する全般について、専従のリスクマネージャーが相談をお受けしております。

●感染対策相談

感染対策室は、病院職員が安全な医療を提供する為の支援、そして、患者さん、ご家族の方をはじめ、病院にお見えになる方々の感染症に関する相談をお受けしております。

●がんに関する相談

「がん相談支援センター」にて、患者さんやご家族の方にがんに関する情報提供や身体的・精神的苦痛に関する相談をお受けしております。

●訪問看護

★退院後に訪問看護を必要とされる方は入院中に病棟看護師長にご相談ください。
(当院は訪問看護ステーションを併設しております。)

●診療記録等の開示相談

医療の担い手である医師と医療を受ける患者さんとが、よりよい信頼関係を築くことを目的として、診療情報管理士がご相談をお受けいたします。

●脳卒中に関する相談

脳卒中療養相談士が脳卒中の治療、後遺症、復職などへの疑問や不安にお答えいたします。なお入院中の患者さんは、病棟スタッフまでお声かけください。

12 災害に備えて

- ★火災発生時（火災の恐れがある場合を含む）には警報音と音声でお知らせをいたします。警報後には必ず院内放送がありますので、あわてずに次の放送内容にご注意いただき、職員の指示をお待ちください。
- ★地震発生時には落下物に注意し、あわてずに職員の指示をお待ちください。
- ★災害発生時には、エレベーターの使用はできません。非常口や避難用滑り台など、職員の指示に従い、避難してください。
- ★火災や異臭などに気づいたときには、速やかにお近くの職員にお知らせください。

13 盗難事故防止について

- ★病院内には大勢の皆さまが出入りされていますので、事故防止のために多額の現金や貴重品はお持ちにならないようにお願いいたします。また、テレビカードも現金同様に管理をお願いいたします。
万が一、盗難事故が発生しても当院では責任を負いかねます。
- ★現金・貴重品などは貴重品収納ボックスに入れ、必ず施錠してお使いください。
- ★検査や治療以外の理由で、30分以上お部屋を空ける場合には、担当看護師までご連絡ください。
- ★院内で不審な人を見かけた場合には、速やかにお近くの職員までお知らせください。

14 個人情報の保護について

●個人情報とは

患者さんの「個人情報（または個人診療情報）」とは、当院が保有している患者さんにに関する情報のうち、法に定める患者さんご本人が特定できてしまうおそれのある氏名、住所などに加え、指紋データや免許証番号などの情報をいいます。

★当院は、患者さんの個人情報について、常に正確かつ最新の状態に保ち、同時に漏えい、紛失、破壊、改ざん又は不正なアクセスを防止することによって、個人情報の適正管理に努めます。

★当院が患者さんの個人情報を収集、利用する場合は、原則として、診療、看護など患者さんに対する医療提供に必要な以下の利用目的範囲内で行います。

■当院は、患者さんの基本的人権（プライバシー権：私的なことに干渉されない権利）の尊重を十分認識した上で、法を遵守し、また本指針の見直しを適宜行なうことにより、継続的に個人情報保護対策を推進してまいります。

■当院は、患者さんからご本人に関する個人情報の開示を求められた場合には、当院が別に定める「診療情報開示要綱」に従って、速やかに対応させていただきます。また、内容が事実でない等の理由で訂正をお求めになられた場合は、直ちに当院で調査の上、適正に対応させていただきます。

■当院は、原則として患者さんご本人の同意をいただかずに第三者（第三者とは？→※1）に個人情報を提供いたしません。ただし、下記の場合は例外となりますのでご了承ください。

- ・患者さんご本人を特定できない状態に情報を加工（加工とは？→※2）して利用させていただく場合。
- ・法令等の定め（法令等とは？→※3）により、当院から第三者に情報を提供する必要がある場合。
- ・大規模災害の場合に、個人情報の保護よりも優先される事情があることが明らかな場合。

※1 第三者とは、患者さんご本人と当院以外の個人（もしくは団体）をいいます（ご家族、ご親族であっても、原則として第三者に該当いたします）。

※2 単に個人名などの情報のみを消し去ることで「とく名」化するのではなく、あらゆる方法をもってしても本人が特定できないように処理された状態を示します。

※3 具体的には、警察や救急隊、裁判所、弁護士会等からの職務上の必要による照会等があります。

個人情報の利用目的

院 内 で の 利 用	院 外 で の 利 用
①患者さんに提供する医療サービス	①他の病院、診療所、薬局、訪問看護事業者、介護サービス事業者等との連携
②医療サービスの安全性、効率性、透明性の向上	②患者さんの診療のため、外部の医師等の意見や助言を求める場合
③診療会計や医療保険請求事務	③検体検査業務等の業務委託
④入退院等の病棟管理	④審査支払い機関や保険者への診療報酬請求とその内容についての照会回答
⑤医療事故等の報告	⑤事業者から委託された検診（健診）に係る、事業者への結果通知
⑥医療実習への協力	⑥医師賠償責任保険等に係る医療に関する専門団体や保険会社等への相談・届出
⑦医療の質的向上のための症例検討	⑦その他、患者さんへの医療事務に関する利用
⑧その他、患者さんに係わる管理運営業務	⑧外部監査機関への情報提供

注 1 上記のうち、第三者への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。

注 2 各窓口では、安全対策上お名前でお呼びしますが、同意できない場合はお申し出ください。

注 3 当院では電話による入院の有無や病室等に関するお問い合わせについては、お答えせず、ご家族に確認いただくようにご案内していますので、ご承知おきください。

注 4 お申し出がない場合は、同意いただけたものとして取り扱わせて頂きます。

注 5 これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更することができます。

☆詳細な手続やご不明な点につきましては、担当窓口までお気軽におたずねください。

★当院では院内での撮影・録音・ブログ等への投稿を禁止しております。患者さん及び職員の個人情報やプライバシー保護の観点により、許可なく無断で病院内の撮影や録画・録音を行うことを禁止しています。

無断で撮影された画像等をSNSなどに投稿する行為は個人情報保護法等に抵触する恐れがあります。

※ご自身の検査画像等の取得を希望される方は、診療情報開示の手続きをお願いいたします。（有料）

※ご家族の写真を撮影される場合には、他の患者さんや病院職員が写り込まないようにご注意ください。

※不審な方を見かけましたら、病院職員までお知らせください。

15 各種自動販売機と院内案内図

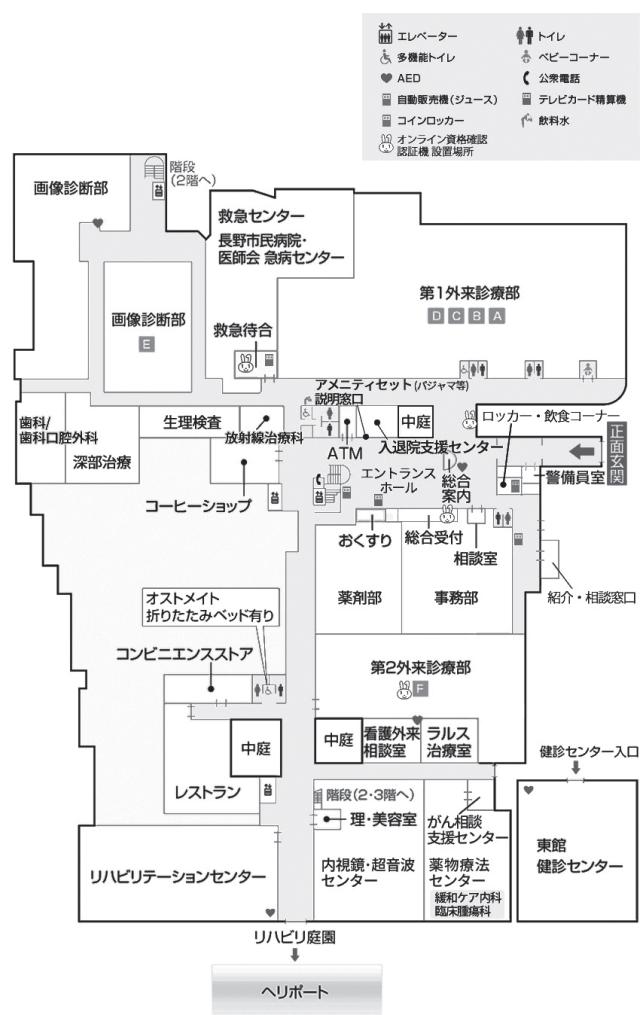
●各種自動販売機のご案内

- ☆本館 1 階 職員通用口前……………飲料類
中央ホール（らせん階段下の公衆電話横）
……………飲料類
- ☆本館 2 階 家族控室前……………飲料類
- ☆本館 3 階 ラウンジ……………飲料類、テレビカード
- ☆本館 4 階 ラウンジ……………飲料類、テレビカード
- ☆本館 5 階 ラウンジ……………飲料類、テレビカード
- ☆南館 2 階 エレベーターホール……………高額紙幣対応テレビカード
ラウンジ……………飲料類
- ☆南館 3 階 エレベーターホール……………テレビカード
ラウンジ……………飲料類
- ☆東館 2 階 エレベーターホール……………テレビカード
ラウンジ……………飲料類

●コインロッカーのご案内

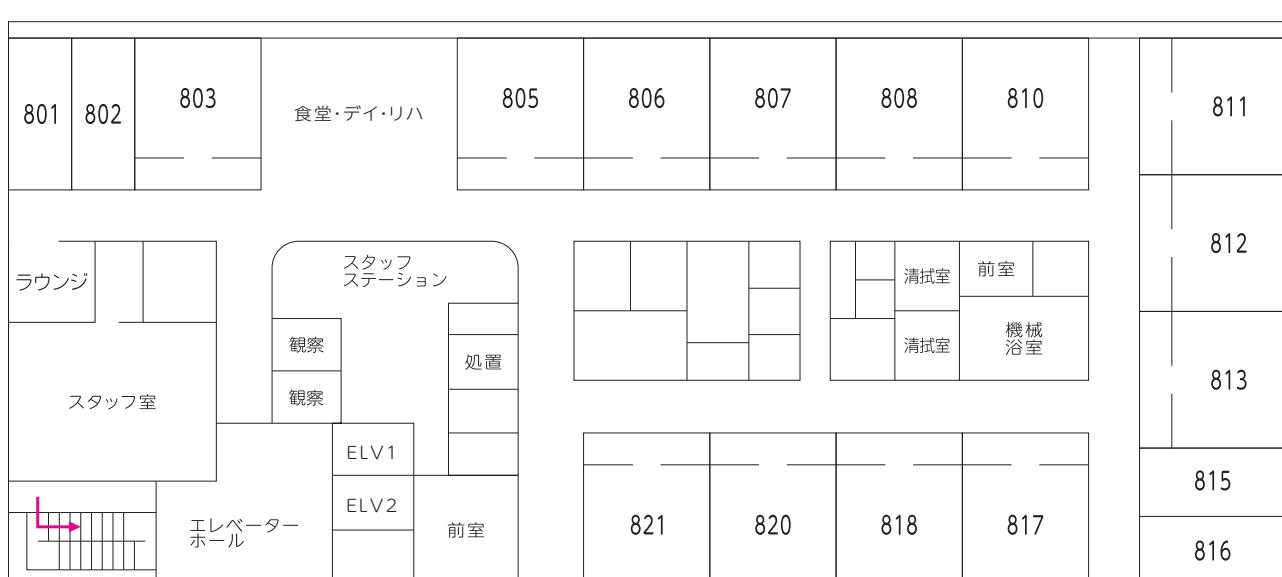
- ☆本館 1 階 ロッカー・飲食スペース
- ☆本館 2 階 家族控室前

本館・南館 1階案内図



病棟案内図

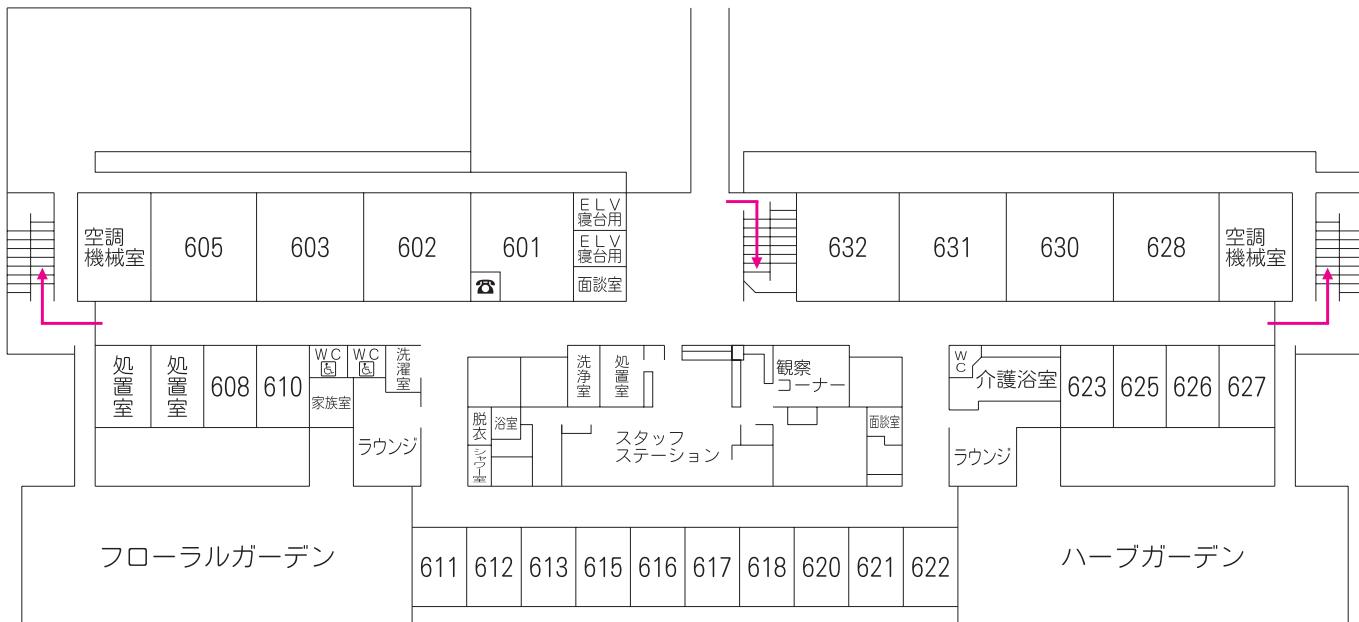
東館病棟 (矢印は避難経路) (2階)



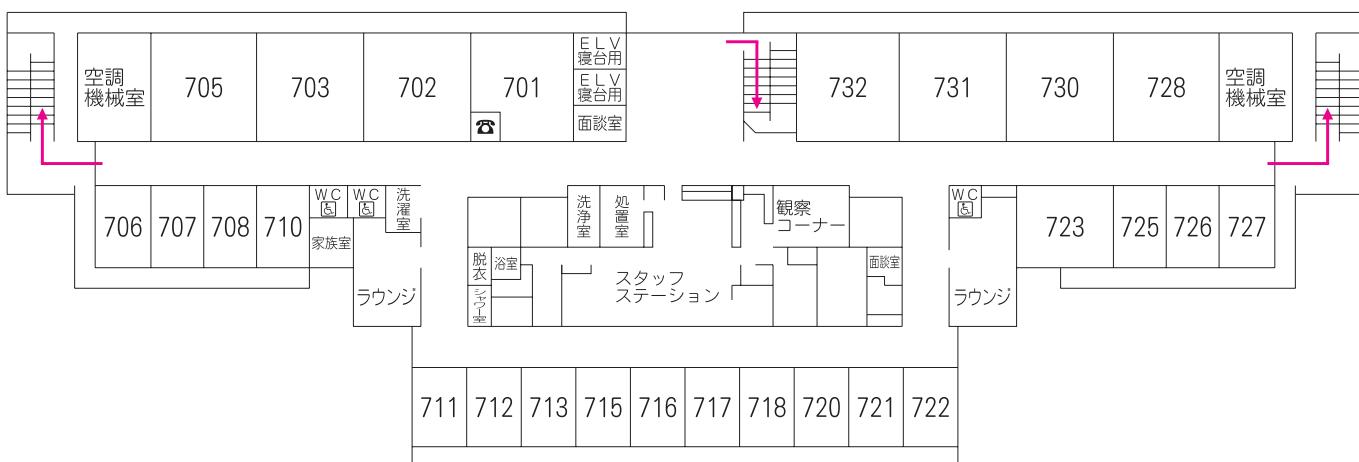
南館病棟 (矢印は避難経路)

(2階)

△は、車いす対応トイレ



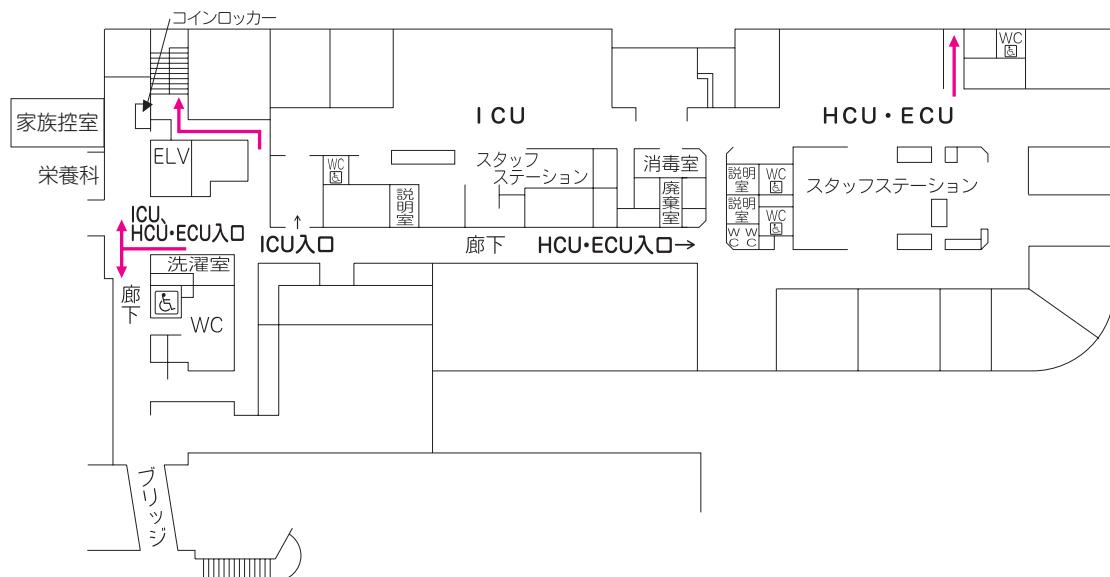
(3階)



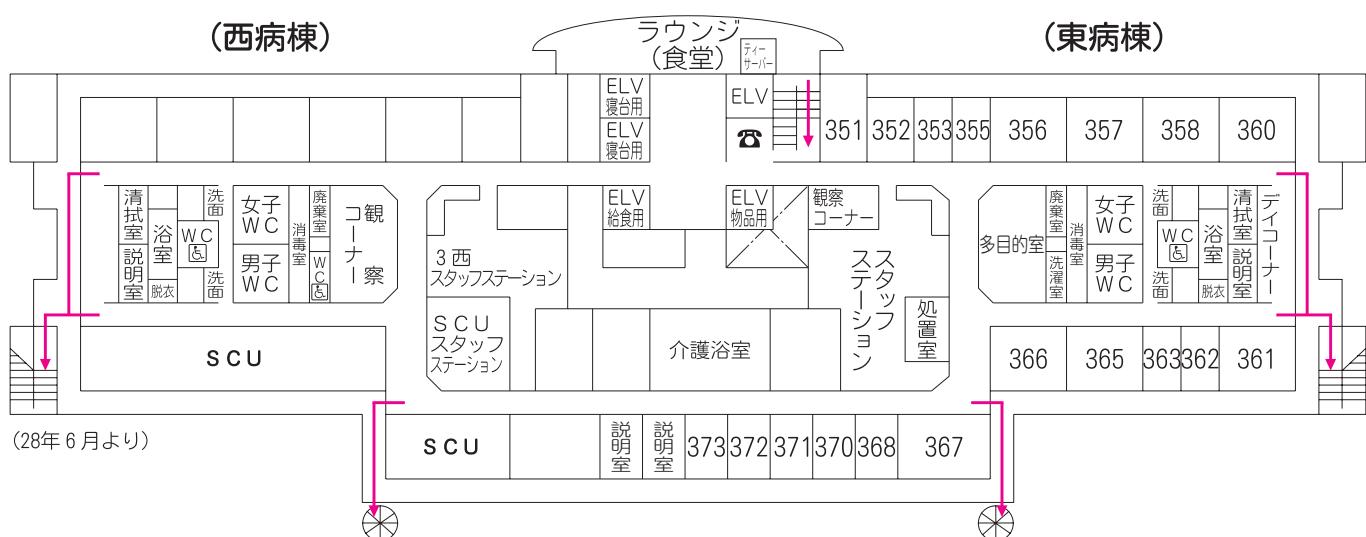
本館病棟 (矢印は避難経路)

(2階 ICU、HCU・ECU)

図は、車いす対応トイレ



(3階)



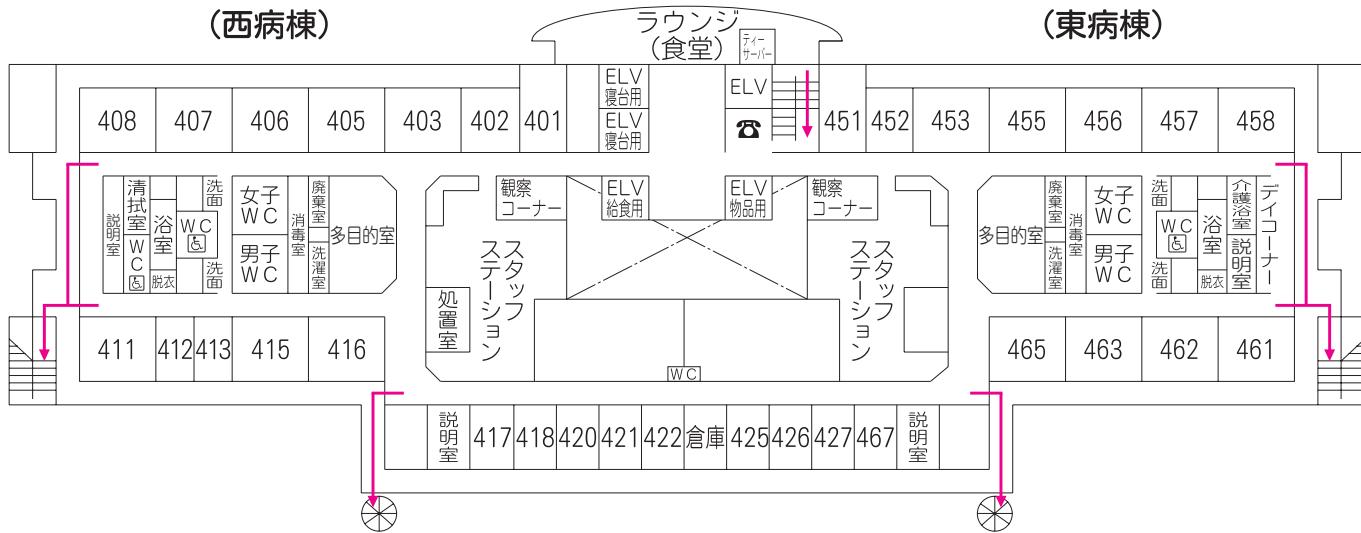
本館病棟 (矢印は避難経路)

(4階)

♿ は、車いす対応トイレ

(西病棟)

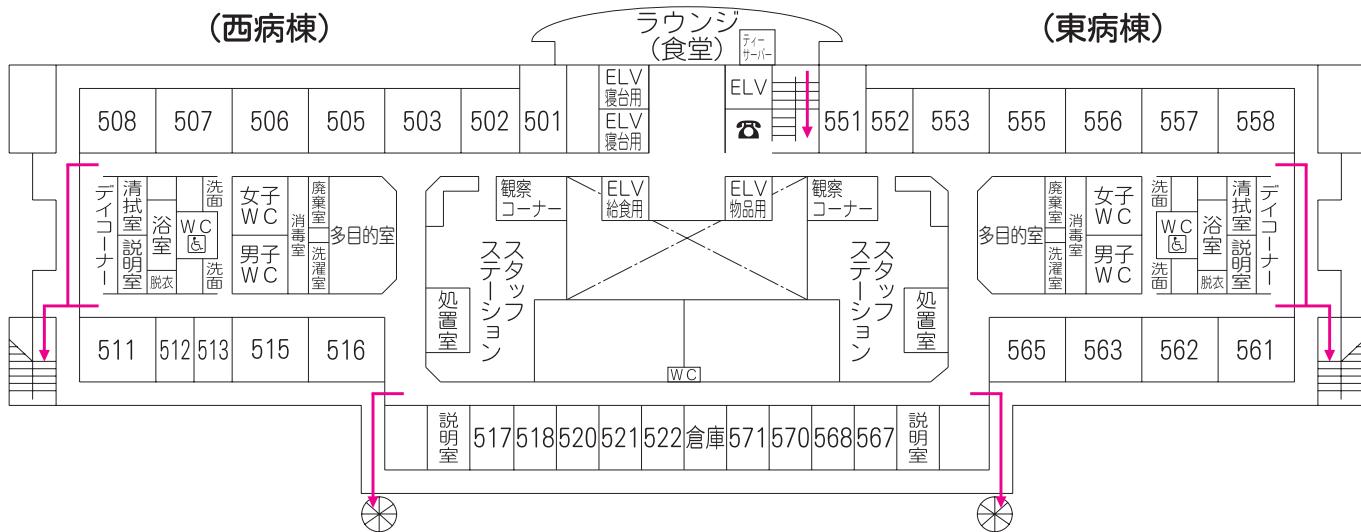
(東病棟)

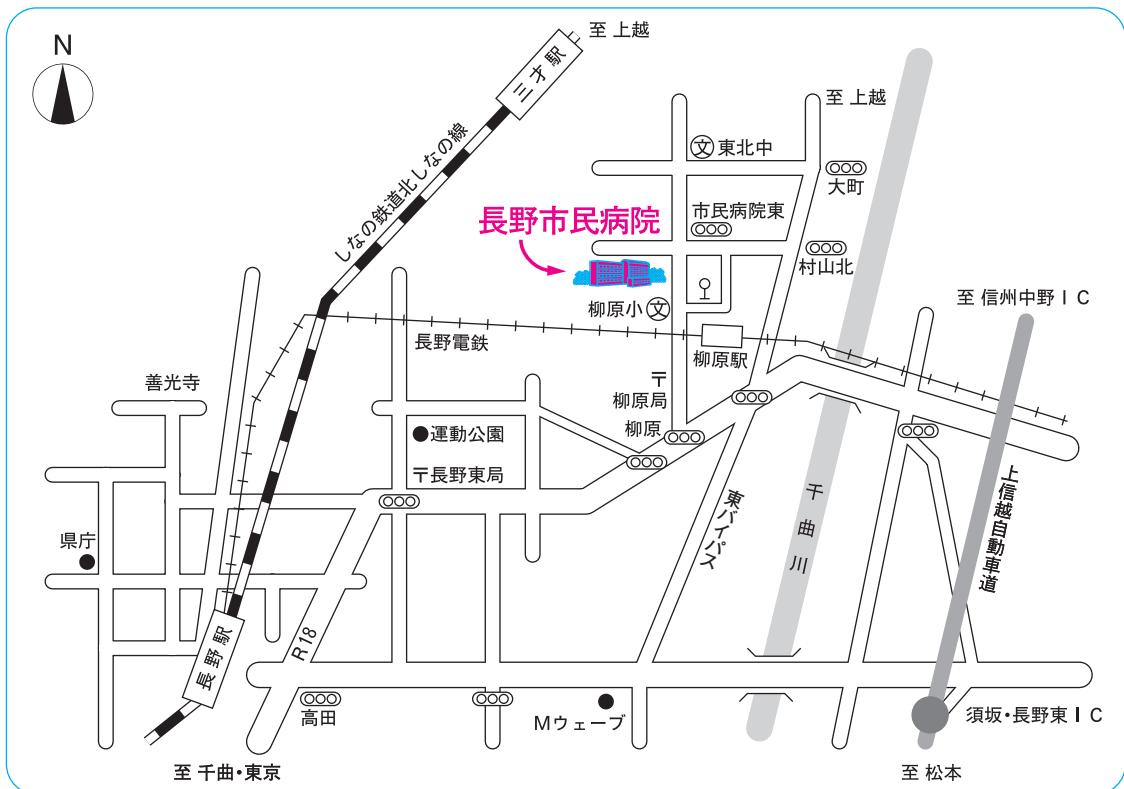


(5階)

(西病棟)

(東病棟)





- JR長野駅、しなの鉄道北しなの線三才駅より長電バス柳原行に乗車、「市民病院」下車
 - (三才線) 長野駅～昭和通り～権堂～長野高校～三才駅～リハビリセンター～**市民病院**～柳原
 - (平林線) 長野駅～昭和通り～権堂～平林～東郵便局～富士通長野～**市民病院**～柳原
- 地域循環コミュニティバス「東北ぐるりん号」
古里・若槻・吉田・朝陽地区を循環、「市民病院」下車
- 長野電鉄柳原駅より徒歩約15分
- 国道18号線柳原信号を北に曲がり、約1km直進
長野市民病院東信号を左折



〒381-8551 長野県長野市大字富竹1333番地1
 Tel 026-295-1199
<https://www.hospital.nagano.nagano.jp>